

広報ねむろ

4

2023
April

今月の表紙

創陽スマイルプロジェクト

未来を照らす子ども達へ

根室商工会議所青年部「創陽クラブ」ではコロナ禍により制限された生活をおくる子どもたちが笑顔になる機会をつくりたいと、子ども向け雪遊びイベントを開催し、『巨大な雪の滑り台』などが設置された会場は、子どもたちの笑顔で賑わいました。《16P掲載》

特集

令和5年度 市政方針・教育行政方針

令和5年度市政方針



根室市長 石垣 雅敏

はじめに

新型コロナウイルスとの闘い、市民皆様はもとより、医療、福祉、介護、それぞれの現場で働く関係皆様のご協力の中、感染拡大防止に努めてまいりました。改めて、皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。

この3年間の最優先課題、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動再開への対応でありました。

こうした中、本年5月から新型コロナウイルスは、感染症法上の位置づけが5類へ移行することとなり、社会経済活動の正常化へと着実に向かっていくものと考えます。

ウィズコロナの取組みを進め、家庭、学校、職場、地域、あらゆる場面で日常を取り戻す。

本年度も、国の対応方針を踏まえ医師会や市立病院など医療関係者の方々の協力を得ながら、必要な対策を講じるなど、

迅速かつ機動的に対処してまいります。

また、電力、ガス、食料品等の価格高騰の影響を受ける市民や事業者等に対しても、時宜を逸することなく、物価高騰対策に取り組んでまいります。

近年、これまでの価値観や概念を大きく変えるパラダイムシフトが加速化しております。変革の時期、これを好機にあらゆる意味でゲームチェンジャーとしてのチャンスと捉え、根室市の発展に繋げてまいりたいと思います。

「故郷・根室」が、今後、持続的に発展するためには、人口減少の中の厳しい都市間競争に打ち勝っていくことが必要であり、関係人口から定住人口へと新しい人の流れを作っていくべきと考えます。

そのキーワードは、「選ばれるまち」であり、その実現のため、本年度を「移住元年」と位置づけ、子育て支援や企業立地の促進支援など、移住関連施策として取組みを進めるとともに、関係機関・団体と連携を図りながら、10年、20年先を見据え、持続可能で選ばれるまちづくりを進めてまいります。

また、「選ばれるまち」になるためには、ここで暮らす市民がそれぞれの輝きの中で笑顔でなければなりません。

「故郷・根室」のポテンシャルを活かし、豊かで活力ある未来を創るため、誰一人取り残さないというSDGsの理念を胸

に、市民皆様と共に、また、産業経済界の皆様との連携のもと、市政運営に全力を尽くしてまいります。

重点施策

01 「子育て・医療・福祉」の充実による温もりあるまちの実現

子育て支援 「子育て応援7つの無償化」。子育て支援に当たっては、これまで保育料の無償化など6つの支援施策を実現しましたが、7つ目として、本年8月より18歳以下の高校生までの「子ども医療費を完全無償化」にします。

さらに、子育て世帯の更なる経済的負担の軽減を図るため、「0～2歳児までの保育料を半額にする減免制度」を新たに創設します。

また、妊娠期から出産・子育て期において、切れ目のない利用者目線に立った一貫性のある支援を充実させるため、子育て包括支援センターの相談体制の強化を図ってまいります。

子どもや子育て家庭に寄り添い、支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、安心して子どもを育てられる「故郷・根室」の実現に向け、その取り組みを重点的に

進めてまいります。

持続可能な医療・介護サービスの提供体制の確保 看護師をはじめ医療従事者の不足は、市内医療体制の存続に大きな影響を及ぼすことが懸念され、その対策は急務であります。

このため、本年度新たに、市内医療機関に勤務する看護師等の勤続年数に応じ、これまでの功績に対する「(仮称)看護師等奨励金支給制度」を創設するほか、現在、実施している医療・介護従事者を対象とする「医師、医療従事者及び介護従事者修学資金貸付制度」を拡充するなど、医療従事者や介護従事者の確保と雇用の定着を図ってまいります。

また、障がい者支援施設「根室すずらん学園」の施設整備に対する財政支援を行うほか、児童アيسサービスセンターの移転整備など、関係機関と緊密に連携を図り、障がいのある方の居住支援、日中活動支援に向けた環境整備を進め、安定的かつ持続可能な医療・介護サービス提供体制の確保に努めてまいります。

さらに、複雑・多様化する福祉政策や子ども政策の一本化を含めた体制の構築を見据え、現行の「市民福祉部」を市民生活部門と健康福祉部門とに再編し、「市民生活部」と「健康福祉部」を新設、市民サービスの向上に努めます。

02

持続可能なまちづくり
に向けた足腰の強い「産
業・経済基盤」の確立

水産業の振興 ウクライナ情勢に起因し、北方四島周辺海域における安全操業に係る日政府間交渉が実施できないなど大きな影響を及ぼしております。

水産業の振興に当たっては、長期かつ安定的な国際漁業の権益を将来にわたって堅持するため、関係団体等と連携し、国等に対して、その実現を強く求めてまいります。

また、沿岸漁業資源の維持・増大に向け、ホタテ漁業の安定化やコンブ資源増大に向けた取り組みを支援するとともに、本年度、新たに市内4漁協と連携し、海面での「トラウトサーモン養殖実証試験」に着手するなど、「つくり育てる漁業」の定着化を推進してまいります。

さらに、全国的にも注目されている陸上養殖の展開を見据え、昨年度創設した「陸上養殖研究促進支援事業」を継続し、本市の特色を活かした地場産業の活性化に向けた各種取り組みを促進するほか、赤潮被害の影響を受けたウニなどの資源回復のため、「北海道赤潮対策緊急支援事業」実施に伴う費用負担はもとより、ウニ漁業等の存続のため、引き続き、漁協等と連携を密にしながら、中長期的な支援を国や道に求めるなど、持続可能な

漁業生産体制の構築に向け取り組んでまいります。

農畜産業の振興 ウクライナ情勢・円安の進行等による飼料・肥料をはじめとした農業生産資材の高騰、個体販売価格の下落、牛乳・乳製品需要の大幅な減少に伴う生産抑制などの影響により、過去に経験したことがない程の危機的な状況となっております。

農協をはじめとした関係機関との連携を図り、厳しい経営を強いられている農業生産者に対する支援はもとより、安定的な酪農・農業経営に向けた施策について、国や道に對し求めてまいります。

また、農畜産業活性化推進協議会において、研修体制の整備など、担い手の確保対策や生産者が主体的に行う「6次産業化・ブランド化」の取り組みを支援してまいります。

商工・観光業の振興 商工業の振興に当たっては、市内事業者と市の共同による「奨学金返還支援制度」を新たに創設し、若年層の労働力確保に取り組むほか、「中小企業者等資格取得費支援補助制度」を創設し、人材育成と雇用の安定化を図るなど、市内事業者における人材確保対策への支援を強化します。

観光振興に当たっては、昨年度制作した観光プロモーション動画を活用し、国内外からの観光客増加に向けて、効果的なプロモーションを行うとともに、本年度は、SNS等による観光情報発信に取

り組みます。

03

千島海溝沿い巨大地震
など大規模災害への
「防災・減災対策」の強化

予てから国に對し要望してきた「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震特措法」が昨年改正され、令和6年5月供用開始予定の「市役所新庁舎」の建設や、本年度、基本・実施設計を行う「花咲港消防分遣所」の事業費に国の交付金の増額を得て、市の負担軽減が図られることとなりました。

巨大地震とそれに伴う津波対策の今後の事業展開については、現在策定を進めている「（仮称）津波防災地域づくり推進計画」に基づき、国の交付金を有効に活用しながら、ハード・ソフトの施策を組み合わせた多重防御の考えのもと、総合的に推進してまいります。

また、危機管理の対応を含め急務である巨大地震への対策を着実に推進するため、専任部署として総務部内に「危機管理課」を新設いたします。

04

「北方領土問題」の解
決に向けた取り組みの再
構築と内政措置の拡充

ウクライナ情勢の悪化に伴い、長年積み上げられてきた平和条約交渉が中断さ

れ、さらに、30年続けられてきた北方四島交流事業や自由訪問がロシア政府より停止されるなど、日露関係は極めて厳しい状況となっており、事態が長期化する中で、北方領土問題が置き去りにされ、国民の関心が薄れていくことが懸念されます。



北方墓参の見通しが立たず、
昨年7月、北方四島交流等事業使用船舶
「えとびりか」で洋上慰霊を実施

国に對しては、ウクライナ情勢の一日も早い収束、そして何よりも北方領土問題の解決に向けた平和条約締結交渉等の早期再開に最大限努めるとともに、高齢化著しい元島民の思いに寄り添った事業や北特法に基づく内政措置の充実・強化など、国策による重点的な隣接地域の振興対策の推進を強く要望してまいります。

また、北方領土返還要求運動「原点の地・根室」の責務として、より一層の国民世論の喚起・高揚はもとより、厳しい時にこそ原点に帰り、粘り強く、全力で返還要求運動に取り組んでまいります。

令和5年度市政方針

主要施策

01 互いに支え合い 健やかに暮らせるまち

住み慣れた街で、生涯を通じて健やかに豊かに暮らすことは、すべての市民の願いであります。

本市の健康づくりの指針となる健康増進計画に基づき、健康相談や健康教育・訪問指導等の充実、生活習慣病予防対策のための食生活改善知識の普及・啓発のほか、特定健診等の受診率向上や生活改善、重症化予防の推進を図り、市民一人ひとりの健康意識や知識の向上と健康づくりに取り組んでまいります。

地域医療の充実 地域医療体制を守り育てていくという意識の醸成・共有を図り、市民が安心して医療等を受けられるように引き続き、体制整備に取り組むとともに、修学資金貸付制度に新たに歯科衛生士を貸付対象者に加え、将来を見据えた人材育成・確保対策を推進してまいります。

また、80歳までに3人に1人が発症するといわれ、年を重ねることにかかりやすくなる帯状疱疹について、本年度から50歳以上の方へワクチン接種費用の一部を助成し病気の発症と重症化を予防し健康の保持および増進に努めます。

市立根室病院 地域センター病院や救急告示病院として、市民生活に欠くことの出来ない、医療の中心的な役割を担っており、今後とも市民ニーズに寄り添った良質な医療提供体制の確保・充実のため、道内外の大学や関係機関等と連携・協力し、医師や看護師など、医療人材の確保に努めるとともに、将来にわたり持続可能な病院経営を目指し、院長とともに体制充実や経営改善に取り組んでまいります。



市民の健康を守る市立根室病院

子育てしやすいまちづくりの推進 出産祝金の支給や「0歳児おむつ無償化」の取り組みとしてクーポン券を支給するほか、医療的ケア児を受け入れる保育施設等に対する補助を実施し、経済的負担の軽減および支援の充実を図ってまいります。

結婚新生活支援 結婚のための住宅や引越等の新生活に係る準備費用を支援し、若い世代の新生活を応援してまいります。

保育士・幼稚園教諭等の人材確保対策 幼稚園教諭等修学資金貸付制度による支援を継続するほか、「幼保連携会議」による民間事業者との情報共有を図るとともに、就労ニーズなどの把握に努め、将来にわたり安定的な有資格人材の確保に向けた取り組みを進めてまいります。

高齢者介護・福祉の充実 令和6年度から令和8年度を期間とする「第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に着手するとともに、2025年問題に向けた「根室市版・地域包括ケアシステム」構築を着実に推進し、生活支援サービスの提供や介護予防施策の推進、1人暮らしや認知症を抱える高齢者の見守りなど、住み慣れた地域で安心して暮らすための支援の充実に取り組めます。

高齢者の生きがい対策 人生100年時代の到来を見据え、その活動拠点であり老朽化が進む「老人福祉センター」の整備に向けた基本構想の策定に着手します。

介護サービスの担い手対策 介護サービス事業者対策協議会と連携し、就労を希望する潜在的な人材の掘り起こしや移住介護職に向けた支援策など、引き続き、介護人材の確保・定着・育成を図るための取り組みを進めます。

障がい福祉 「障がい者計画」等の策定に着手するとともに、多様化する障がい者・児のニーズに対応した支援の充実に、

引き続き取り組んでまいります。

地域福祉 「(仮称)地域福祉計画」の策定に着手し、庁内関係部門と関係機関との協働による連携体制の構築と地域共生社会の実現に向け、取り組みを進めてまいります。

生活自立支援 関係機関と連携の上、生活保護受給者や生活困窮者の自立に向けた相談支援等を継続してまいります。

子どもの貧困対策 「未来応援学習サポート事業」による学習支援と子どもの居場所の確保を継続し、切れ目のない支援を進めます。

02 安全・安心に 暮らせる都市基盤の 充実したまち

都市計画の推進 居住や医療・福祉・商業、公共交通等の様々な都市機能と都市全域を見渡した市町村マスタープランとして位置付けられる「(仮称)立地適正化計画」の策定を進めてまいります。

消防・救急 巨大地震による津波浸水・被害想定を踏まえ、「花咲港消防分遣所」の高台移転の設計に着手するとともに、耐震性防火水槽の新設および消防団員の活動安全化のため通信資機材を更新し、地域防災力の向上を図るほか、防災関係機関と連携し救急、救助体制の総合的な消防力の強化に取り組めます。

地域の安全対策

関係機関・団体と緊密な連携、協力のもと、子どもや高齢者等の交通安全意識の向上を重視した交通安全対策を推進するとともに、防犯意識の高揚に努め、交通事故や犯罪のない安心・安全な社会の実現に努めます。

上下水道

桂木浄水場施設の耐震化や老朽化した施設の計画的な更新を推進するとともに、下水道未接続世帯への普及促進に努めます。

生活環境施設

引き続き、経年劣化が進む「じん芥焼却場」の適正な施設整備に努めるとともに、その後継施設となる「(仮称)新・じん芥焼却場」建設の基本設計を進めてまいります。

市営住宅

公営住宅等長寿命化計画に基づき、光洋団地のリフォーム工事を実施するとともに、望洋団地の長寿命化改善工事を推進するなど、住環境の整備に取り組んでまいります。

公園整備

運動公園内の老朽化したテニスコートや遊具の更新などを行い、運動施設の機能充実に向けた公園環境の整備に努めます。

地域交通

市内路線バスを利用する18歳以下の利用料を無償化し、子育て支援を通じて公共交通の利用促進を図ります。

また、市街地でのデマンド交通や交通不便地区である落石地区において、通学や通院など交通弱者の利便性を向上させる実証実験に取り組み、重要な交通イン

フラであるバス路線や鉄道網など、持続可能な公共交通の維持・確保に繋げてまいります。

広域交通網の整備

「尾幌・糸魚沢道路」の整備促進をはじめ、「釧路町別保・厚岸町尾幌間」の計画段階評価の調査促進を国等に対し強く要請してまいります。

道路・河川整備

琴平1号線や望洋団地2号線の工事に着手するほか、第一オキネツ川や河川の改修など、安全・安心な都市基盤の維持に取り組んでまいります。

重要港湾根室港

国が指定する「農水産物輸出促進計画に係る連携水揚港湾」として、引き続き、国直轄事業である花咲港区屋根付型岸壁の改良整備を促進するとともに、根室港区においては、沿岸漁業振興を支える生産機能の更なる向上として、海岸町物揚場等の市主体事業への補助採択について、国に対し強く要請してまいります。

地域情報化

引き続き、生活インフラでもある光ファイバー網等通信設備の整備を着実に推進するとともに、マイナンバーカードの普及や、行政手続きのオンライン化・スマート化など自治体DXを推進し、利便性向上を目指して取り組んでまいります。

03 個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち

教育施策の展開

将来を担う子どもたちが主体的に自らの未来を拓き、生涯を通じて学び、活躍できる多様な機会を提供するなど、住み慣れた故郷の豊かさを実感できる教育・文化の振興を図ります。

義務教育

小中一貫教育の更なる推進に向けた義務教育学校の導入を進め、海星学校の開校、落石地区の併置校化に向けた「落石中学校」校舎等の移転新築に着手します。

また、「学校給食費の無償化」を継続するとともに、地産地消の推進など「学校給食の更なる充実」に向け、民間活力の導入を含め老朽化した「調理場整備の検討」を進めるほか、「遠距離通学費の助成」など経済的な負担軽減を図ります。

特別支援学校

引き続き教育委員会と連携し、その在り方について論議を深めるとともに、通級指導教室の拡充や、特別支援教育支援員等の適切な配置など、望ましい教育環境の構築に向け取り組んでまいります。

スポーツ・レクリエーション施設

「(仮称)総合体育館」整備に向けた基本構想の策定や「パークゴルフ場管理棟」の拡充など、スポーツ・レクリエーション施設の機能向上に向け、市民意見を反映した計画づくりを進めます。

04 自然と共生し優れた環境を未来へつなぐまち

これら教育行政の充実に向けた各種施策展開に当たっては、根室市総合教育会議における情報共有や協議など、教育委員会との連携を密に取り進めてまいります。

国定公園化の実現

自然と共生し、優れた環境を未来へ繋いでいくために、春国岱原生野鳥公園の魅力を広く発信するなど、2030年「(仮称)野付半島・風蓮湖・根室半島」国定公園化の実現に向けた機運醸成の取り組みを推進してまいります。

エゾシカ・ヒグマなどの有害鳥獣対策

駆除体制の整備・強化を図るとともに、産業被害および住民生活被害の低減に向けた取り組みを鳥獣被害防止計画に基づき進めてまいります。

カーボンニュートラル

国や北海道、多くの市区町村で脱炭素社会の実現に向けた取り組みが進められている中、本市の持つ独自の自然環境や景観を未来に繋ぎ、持続可能な地域づくりに地域全体で取り組むため、2050年のCO2(二酸化炭素)実質排出ゼロを目指し、「地球温暖化対策推進実行計画(区域施策編)」の策定など、カーボンニュートラルの取り組みを進めてまいります。

令和5年度市政方針

05

地域資源を活かし活力
と躍動感に満ちたまち

農林水産業、商業、観光業の振興などの地域産業の活性化に向けては、地域資源を活かし、活力と躍動感に満ちたまちづくりが求められています。

水産業の振興 漁業生産量の維持・増大を最重要課題に位置付け、国際漁業対策については、ロシアをはじめ、各国の漁業動向を注視するとともに、対口漁業外交による権益と安全な操業の確保、北太平洋公海におけるサンマ等の適切な資源管理の早期実現を国等に対し、引き続き強く要請してまいります。

沿岸漁業の振興 沿岸漁業振興計画に基づき、安定した漁業生産体制の確立に向け、ウニやホタテガイなどの種苗放流や移植事業、ヒトデや雑海藻の駆除などを引き続き推進するとともに、産学官連携によるヤナギダコ資源の増加に繋げる技術開発を進めるほか、ハナサキガニやホッカイエビの放流用種苗の増産に加え、赤潮被害対策の市独自の取り組みとして、減少したウニ資源の早期回復に向けた種苗生産・放流事業を継続するなど、「沿岸漁業資源利活用ビジョン」の実現に向けた取り組みを着実に推進し、安定かつ持続可能な沿岸漁業の構築を目指してまいります。

漁業の担い手対策 漁業研修費の助成に加え、ねむろの未来を拓く漁業対策協議会による資格取得費の助成、更には、漁協青年部連絡協議会と連携した資質向上に取り組みます。

水産食品製造業の振興 産学官連携による水産食品の研究開発や沿岸漁業資源の高付加価値化に関する研究開発等を継続するほか、「地域水産加工業生産基盤強化支援事業」による生産基盤の強化に資する機器の導入支援に加え、HACCP制度に対応した衛生管理体制の充実・強化、更には、外来漁船誘致による加工原料の安定確保に努めるなど、事業者の持続的成長を促進してまいります。

水産物の販路拡大 「ねむろ水産物普及推進協議会」を主体とし、全国屈指の「水産都市・根室」の新鮮・良質な水産物をあらゆる機会を捉え、広く全国にPRすることはもとより、首都圏の大学・企業食堂、ホテル等と市内の事業者を商業ベースで直接繋ぐためのビジネスマッチング事業を強化するとともに、新たに西日本地区でのテストマーケティングを実施するほか、4漁協女性部との連携による「おさかな料理教室」の開催や動画配信、市内小中学校給食に地場の魚介類を提供する魚食普及事業等、根室産水産物の認知度向上と普及宣伝の取り組みを積極的に展開し、「産地根室」ブランドの確立を目指してまいります。



「北方領土返還要求中央アピール行動」で実施された根室内1市4町による特産品販売（東京都・新宿駅西口広場）

農業の振興 生産性・品質向上に向けた草地整備や農道・集落道整備など、営農の効率化と農業経営の安定化を図るため、経営基盤の整備を促進します。

また、「担い手支援研修事業補助金」の創設など、酪農業の発展に繋げるため、担い手の確保、育成・定着化に向けた取り組みを進めてまいります。

林業の振興 森林環境譲与税を活用し、適切な森林整備の推進につながる機械の導入支援や従事者の安定確保に向けた取り組みを推進してまいります。

商工業の振興 新規事業の創出を促進する創業支援など、引き続き、産業の活性化および振興を図るための取り組みを進めてまいります。

企業誘致 地域における新たな産業の創出や雇用安定化の実現につながるよう、対象企業との協議を継続するとともに、昨年度制定した「企業立地促進条例」に基づき、市独自の補助制度等による優遇

措置の周知と活用を図るなど、誘致活動を積極的に推進します。

観光振興 コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復を見据えながら、市内大型イベントの再開や従来規模での開催を目指す取り組みを支援し、マイクロツーリズムも意識した観光客の誘客促進に繋げるほか、市内宿泊施設等の案内板やメニュー等の多言語化への取り組みを支援し、インバウンド受入環境の整備を図ってまいります。

ふるさと納税の推進 制度を最大限に活かし、根室応援団の裾野の拡大や、更なる「関係人口」の創出に繋げてまいります。

06

北方領土の復帰を
目指すまち

返還要求運動の推進 一日も早い北方領土の復帰を実現するためにも、政府の外交交渉を後押しする返還要求運動を強力に推進していくことが最も重要であり、若い世代をはじめ、国民に広くこの問題を知っていただくなど、国民世論のより一層の喚起高揚を図るため、元島民をはじめ、高校生等の後継者で構成する「（仮称）北方領土返還要求キャラバン隊」を関東・中部・関西圏に派遣します。

北方四島交流事業等の再開 国への要望を継続するとともに、特に北方暴参の早

むすびに

文化3年（1806年）、北洋漁業の先駆者・高田屋嘉兵衛が、海上安全と漁業、産業の振興、民生の安定を祈願して金刀比羅神社を建立してから、217年を迎えます。

択捉航路の開通、ロシアとの国際的な交渉などに大きな足跡を残しました。

開拓精神や幾多の困難に立ち向かう姿は、今でも時代の転換期に生きる私たちに必要な示唆を与えてくれます。

この根室、これまで幾多の試練を乗り越えてきました。それは、産業、芸術文化に彩られた根室市民の総合力であります。

本年度、新しい総合計画の策定に着手します。

『市民誰もが住み慣れた根室で生き生きと暮らす』ことができるよう、根室市の将来都市像を市民皆様と共に考え、共に描き、共有したいと思います。

笑顔の絶えない「故郷・根室」を築き、子どもたちに希望を添えて引き継いでいくことが、今を生かされている私たちに課せられた責務であります。

今後も、その先頭に立ち、人が輝き、誇りに思えるまちづくりに誠心誠意、取り組んでまいりますので、市民皆様のご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。



令和5年度
市政方針より



3年ぶりに有観客で開催した
「北方領土の日」根室管内住民大会

期再開を強く訴えてまいります。
ロシア情勢の変動によるびざなし交流等の停止など、外交が叶わない今だからこそ、内政面での積極的な取り組みを国に求めるとともに、その再開を見据えた根室港区南地区を中心とする北方四島交流拠点機能の国策整備について、引き続き、国等との協議を進めてまいります。
後継者の育成と施設の活用 返還要求運動を先細りさせないための後継者の育成

07 市民協働の推進と 開かれた行政運営

地域コミュニティの活性化 地域活動の根幹をなす町会への活動支援や加入促進など、町会連合会との連携、協力のもと、誰もが安心して暮らせる地域社会の構築に努めてまいります。
また、コミュニティ活動の拠点となる地域会館については、本年度、「（仮称）花咲港ふるさと館」を供用開始するとともに、「（仮称）厚床ふるさと館」の整備に向け、基本設計に着手します。

につなげる施策に取り組むとともに、元島民に対する援護対策について、要請してまいります。
さらに、「北方領土対策に関する専門家会議」での検討結果等を踏まえ、「根室国後間海底電信線陸揚庫」の保存と活用のほか、これらを通じた新たな啓発活動などの取り組みを進めてまいります。



完成した
「（仮称）花咲港ふるさと館」

行政運営 広報広聴活動については、幅広い年齢層への情報提供を目指し、情報発信ツールの多様化を進めており、広報紙をはじめ、市ホームページやSNS、コミュニティFM、ねむるメール、地上デジタル放送、さらには公式LINEなどの活用を継続しながら、わかりやすい情報発信と内容充実に向けてまいります。
市役所新庁舎の令和6年5月供用開始に向け、執務環境や公文書管理環境を整えるため、ファイリングシステムの確立

を着実に進めるとともに、将来的な電子文書管理システム導入に向けた環境整備を進めてまいります。
また、異動受付・申請書作成支援システムや住民票等のコンビニ交付を本格稼働させ、「書かない窓口」の実現により市民の利便性向上を図ります。
本年度の一般会計予算案の総額は、前年度対比17.5%増となる247億2千8百万円規模といたしました。
市役所本庁舎の建設など、急務である防災・減災対策のほか、つくり育てる漁業の推進、子育て支援や医療福祉の充実などに重点的・計画的に予算を配分し、市民生活の安全・安心、人への投資を最優先にいたしました。



市政方針の
全文はコチラから
（市HPリンク）

令和5年度教育行政方針



教育長 波岸 克泰

はじめに

少子高齢化による人口減少が急速に進み、社会構造が変化していく最中にあって、横並び主義や前例踏襲主義など、旧来型のノウハウやスキルを活用するだけでは、目の前の課題を解決できない時代となっています。

そのため、根室市においては、子ども一人ひとりと、市民一人ひとりが意見やアイデアを出し合い、誰もが自分の存在と発言、貢献が他者に認知され、自分がその社会で欠かせない一員なのだと実感しながら社会への参加意識を高め、「ここに住んでよかった」、「ここに住んでみたい」と思えるまちづくりを進めることが求められています。

そのために教育が果たす役割は大きく、学校教育・社会教育を通じて、ふるさと根室に誇りを持ちつつ、常識や前提にとらわれず多様化する課題に柔軟に対応するとともに、多様性を受容し他者と

協働する資質・能力を育んでいく必要があると考えます。

教育行政に臨む基本姿勢

こうした認識の下、本市における教育行政の執行に当たりましては、第9期根室市総合計画の「個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち」を目指し、一つ目として、子どもたちが「社会を生きる力」を育む教育活動の充実、二つ目として、市民皆様が学び、高め合える生涯学習の振興の2点を基本方針とし、新たな社会像を見据えた教育を推進しつつ、持続可能な社会の創り手を育てる学校教育の充実、学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる教育環境づくりの充実、そして、市民一人ひとりの生涯にわたる学習活動の充実や歴史・文化への理解とスポーツに親しむための効果的な施策を展開し、子どもたちが、ふるさとへの誇りと愛着を持ちながら、世界に視野を広げ、社会を支えていくたくましい人材へと育てていくことができるよう、取り組んでまいります。

主要施策の展開

01 持続可能な社会の創り手を育てる学校教育の充実

新型コロナウイルス感染症がもたらした大きな社会変容の中で、様々な課題を自分事として捉えながら、「何ができるか」を主体的に考え、ニューノーマルと呼ばれる新たな常識を創造する、変革の推進力となる人材の育成が求められています。

持続可能な社会の創り手を育てる学校教育では、レゴブロック型の資質能力を育成する教育の充実と、障がいのみならず、人種の別や男女差、性についての指向性、社会的地位や背景の違いなど、あらゆる差別を乗り越えて、一人ひとりの個性と価値観を認め、自分らしく在るための選択や決定を尊重する、インクルーシブ教育を実現し、知識及び技能や思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等の資質・能力の育成に向け、取り組みを進めてまいります。

昨年度、根室市の若手教員で組織する、「授業改善推進チーム」による学力向上に向けた取り組みが、意欲的で優れた教育活動と認められ、根室管内教育実践表彰を受賞いたしました。従来の授業の進め方から抜け出し、若手教員ならではの発想を生かした創意あふれる実践が認め

られたものであり、その活動は、道教委を通じて全道の教員間でも共有され、多数の問合せや視察を受けるなど、注目を集めました。

この果敢に挑戦する精神を引き継ぎながら、授業力向上に向けた「新しい形の学び」をテーマに研究・実践することとしており、教員の積極的な授業改善の取り組みを後押しするほか、校長・教頭・教諭の代表と教育委員会で開催する「学力向上プロジェクト推進会議」や、市全体の教育課題の解決に向けた、教員による研修組織「根室市学校連携教育研究会」への支援継続など、児童生徒に対する指導方法をさらに工夫・充実させ、市全体の学力向上等に繋げてまいります。

また、国や北海道からの教員加配に加え、市街地区中学校への市独自加配や学力向上等補助教員の確保に努め、個に応じたきめ細かな学習指導に努めます。

市内唯一の高校である根室高校に対し、「北海道根室高等学校教育振興会」を通じて、高校生へのパソコン貸与や資格取得等への交付金支給、「総合的な探究の時間」で展開される地域巡検などの教育活動への支援に加え、本年度より一人ひとりの進路の実現に向けて個別最適な学びを保障するAI学習教材を導入するほか、J-R通学をしている高校生へ定期券購入費の全額を助成し、市長部局が取り組む路線バス利用促進事業と併せ、居

住地によって生じる経済的な負担格差の解消に繋げるなど、支援拡充に取り組んでまいります。

道立特別支援学校の設置については、道教委が財政面と少子化の観点から前向きな検討を進めず、早期の実現が厳しい状況にあることから、市独自の取り組みとして花咲港小学校を障がいのある子どもも、ない子どもも共に学ぶことができる、インクルーシブ教育を柱として新たな教育スタイルを創出する学校と位置付け、北海道立特別支援教育センターとの連携体制を構築し、障がいの種類や程度に応じた専門的な教育を受けられる教育環境の整備を進めてまいります。

また、その他の学校に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の学習活動への支援として、特別支援教育支援員や介助業務員の配置や、放課後教室等指導員による学習サポートなどを継続してまいります。

教育の情報化に向けては、「全国学力・学習状況調査」のオンライン実施など、国による教育のICT化の推進などの動向を注視しつつ、デジタル教科書の本格導入に向け、協議を進めます。

また、1人1台端末を最大限に活かした授業改善を進めるとともに、本年度より、小中学生が家庭学習においてもタブレットを活用してA・学習教材等に取り組めるようにし、小学生から高校生まで

一貫して、学校でも家庭でもICTを活用して学びを深める体制を整え、新たな価値を創出する「教育DX」を推進してまいります。



1人1台端末を使用した授業の様子

また、教員のICT教材の活用能力の向上に向けた研修機会の確保や、子どもたちのネットモラル教育の充実、さらにはタブレット端末を活用した不登校等の児童生徒に対する学びの保障に努めるなど、きめ細かな支援や対応を図り、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向け取り組んでまいります。

国の施策展開も踏まえながら、本年度「(仮称)第2期根室市教育情報化推進計画」を策定してまいります。

道徳教育については、道徳科を要として進めるとともに、問題意識の醸成と望ましい人間関係の形成を目的に、「いじめ問題」をテーマとして小中学生が一堂に会し議論する「子ども会議」を開催するなど、子どもたちが自らの生き方を主体的に考え、行動し、自立した社会人と

して成長していくための基礎となる道徳性の涵養に向け、あらゆる教育活動を通じて取り組んでまいります。

コロナ禍で制限された生活に起因する子どもたちの対人関係のトラブルやいじめ問題などに迅速に対応するため、市独自のカウンセリング体制の整備・充実に努めてまいります。

ジェンダー平等への理解を促し、一人ひとりの児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し合える、教育の充実に取り組んでまいります。

子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向け、各家庭でゲーム機や携帯などの使用時間を決める「スイッチオフ22」運動や、ネットトラブルの被害者や加害者にならないよう、タブレット端末やインターネットの利用に関する家庭内でのルールづくりなどについて啓発促進に取り組んでまいります。

コロナ禍により、家庭で過ごす時間が長くなったことにより子どもたちの体力低下が見られるとともに、特に冬期間においては、体を動かす機会が少ないことから、年間を通じ、スポーツや遊びを通して体力向上機会の創出に取り組めます。ふるさと学習については、北方領土返還要求運動原点の地として領土問題に対する正しい理解と認識に向け取り組むとともに、昨年度、小学校で実施した姉妹都市黒部市との「オンライン交流授業」

を継続発展させ、それぞれの自然、歴史、産業など、地域のもつ魅力や特性について学ぶ機会のさらなる拡充に努め、郷土ねむろを愛する教育を実践してまいります。



7月に実施した成央小学校と黒部市の生地小学校とのオンライン交流



9月に実施した花咲小学校での根室高校北方領土研究会による出前授業の様子

防災・減災教育の充実に向けては、激甚化する大規模自然災害から、自らの命を守るために必要な知識や能力等が身に付くよう、市長部局や防災関係機関、地域と学校が参画するコミュニティ・スクール等と連携しながら、子どもたちの防災リテラシーの一層の向上を図ってまいります。

令和5年度教育行政方針

02

社会構造の変化の中で
持続的で魅力ある学校教育を
実現する教育環境の充実

児童生徒数の減少が今後も見込まれる中、子どもたちが将来に夢と希望を持ち、学ぶ意欲や目的意識をもって学習に取り組むことができるよう、一人ひとりの個性、能力、適性等に応じて自らの力を伸ばすことができる教育環境の整備を計画的に進めるため、本年度、「(仮称)根室市立学校適正配置計画」の策定に着手します。

その中では、令和2年度に開校した歯舞学園、本年4月に開校する海星学校の取り組みの経過や成果を踏まえ、落石地区や厚床地区など、他の学校への義務教育学校制度の導入について、検討・協議を進めてまいります。

老朽化が進む市街地校の必要な改修を適宜進めつつ、将来的な学校像を描きながら建築等について、検討を進めます。

アスベスト含有等の課題から、延期している旧花咲小学校校舎の解体については、石綿含有調査の結果を踏まえ、旧花咲小学校校舎解体設計に取り組みます。

学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」の円滑な活動に向け、「コミュニティ・スクールアドバイザー」による支援を継続するほか、全国組織との交流などの機会

を通じ、取り組みの充実を図ります。

昨年度設置した、「根室市学校における給食に関する検討委員会」において、施設のあり方、安全性、食育の充実などについて意見が出されていることを踏まえ、市長部局との協議を進め、早急に将来の方向性について検討してまいります。

児童生徒の学校給食費の無償化を継続するとともに、地場産食材による給食を提供する「ふるさと給食」を実施し、食育の充実を図ってまいります。



無償化を継続する学校給食

全国的に教員不足が深刻化していることから、将来の教員確保に繋げるため、相互協力協定を締結している北海道教育大学と連携し、複式教育を学ぶ教育実習生の受け入れや、大学生による小中学生を対象とした交流授業の実施検討など、大学との連携を強化するとともに、校務支援システムによる教員在校等時間の把握・管理に努めるなど、校長会や道教委とも連携し、教員の働き方改革を着実に進めてまいります。

03

社会教育・生涯学習活動の
充実と文化・スポーツの振興

「人生100年時代」、さらには「超スマート社会」の到来など、社会が大きな転換点を迎える中において、市民一人ひとりが生涯を通して学び、その成果を最大限に生かすことができる環境づくりが求められております。

社会教育を推進する拠点である公民館活動として、地域課題の共有と支え合いをテーマに市民同士が語り合う「根室子どもピアサポート事業」を引き続き開催するほか、子どもたちが世代を超えて交流できる体験活動や、若者からお年寄りまでのニーズを捉えた各種講座・事業の実施など、市民同士が「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」場としての公民館活動の充実を図ります。

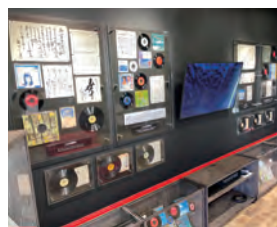


教育長と根室について学ぶ
「なるほど THE ネ〜ムロ」

教育委員会ワーキンググループによる、根室の身近な素材を生かした映像の制作など、学校教育や社会教育活動に資するコンテンツ発信などに取り組んでま

います。

開館30周年を迎える総合文化会館については、「根室市総合文化会館事業協会」や「根室市文化協会」等との協働により、NHKのど自慢など各種の記念事業を開催するとともに、昨年移設した飯田三郎資料展示室の更なる普及・啓発を進め、市民の芸術文化活動の発展・支援に努めてまいります。



総合文化会館に移設・
リニューアルした
「飯田三郎資料展示室」

総合文化会館小ホール舞台吊物改修や小ホール・多目的ホール照明のLED化など、計画的な整備を進めてまいります。

「ねむろわんぱくチャレンジ」については、昨年のリニューアル以降、多くの子どもたちの参加があったところであり、引き続き、対象事業の拡充を図るなど、経験を通じた成長を後押ししてまいります。



わんぱくチャレンジの景品
「ねむろガチャ」オリジナル
缶バッチ (全10種類)

青少年の健全育成については、「青少年相談室」や「子どもリーダー研修会」など、地域や関係団体との連携を密にしつつ、一層の充実に向けて取り組んでまいります。

放課後教室等については、土曜日や学校の長期休業中の開館時間についての保護者ニーズを把握し、子どもたちが安心して多様な体験・活動を行うことができる居場所の更なる充実に努めてまいります。

昨年度、根室市指定天然記念物に指定した、国内唯一の低標高で形成されたプランケット型湿原である「函舞湿原」は、生物多様性保全の観点からも重要な場所であり、専門家のアドバイスも受けながら、根室市文化財調査委員会において、保存と活用の具体的な内容について検討を進めてまいります。

史跡の活用については、アイヌ施策推進交付金等を活用しながら、根室半島チャシ跡群のプロモーション事業を実施するほか、西月ヶ岡遺跡の保存や整備に向け、測量調査等を実施してまいります。

日本遺産については、管内1市3町で構成する「鮭の聖地メナシネットワーク」において、道内外での資料展示等のプロモーション活動のほか、企業版ふるさと納税による寄附を活用し、北構保男氏寄贈のオホーツク文化資料等の三次元データの作成や公開に向け取り組んでま

います。

図書館については、コロナ対応を含め、安心して利用できる環境や蔵書の整備・充実を図り、生涯学習施設として、市民の読書意欲の向上を図るとともに、「子どもブックライフ応援事業」を継続実施し、乳幼児から学童期まで途切れなく、多くの本と出会う環境整備に努めてまいります。

学校図書館と連携し、図書館司書による学校図書の実践や、効果的な書架整理に向けた支援など、児童生徒の学習活動はもとより、図書を通じた様々な交流が広がるよう取り組んでまいります。

スポーツの振興については、市民が健康で活力に満ちた地域社会を築くため、「市民一人1スポーツ」を目指し、生涯にわたってスポーツ活動に親しむことができるよう、環境整備に努めるとともに、関係団体と連携・協力しながら、スポーツに触れ合う機会の充実に努めます。

障がい者スポーツについて、社会体育施設使用料の減免を行うなど、障がい者スポーツがより身近に感じられる取り組みを進めてまいります。

オンライン開催を余儀なくされていた「最東端ねむろシーサイドマラソン」については、市民の健康増進、全国のランナーとの貴重な交流の機会となり得る競技大会となるよう、リアル開催に向け取り組みを進めてまいります。

「みらいのアーティスト・アスリート応援事業」を継続し、各種大会への参加助成をはじめ、トップアスリート・アーティストによる講演会などの交流を通じて、日本や世界での活躍を目指す子どもたちを後押ししてまいります。

パークゴルフ場管理棟・コミュニティハウス建替えに向けた基本設計に着手するとともに、市営球場の整備、総合運動公園スケートリンク周辺の改修など、スポーツに触れ合う機会の拡充に向け、環境整備に取り組めます。

また、市民要望が多く寄せられている、「(仮称)根室市総合体育館」については、本年度、建設に向けた基本構想に着手し、市民皆様との議論を重ね、その実現に繋げてまいります。

むすびに

根室市はジャズのまちでもあります。演奏者のアドリブ次第で同じ曲でも様々なアレンジがされ、その日、その場所、その雰囲気に応じて参加者が集まって美しい音楽を奏でるジャズ。上手く出来たことよりも挑戦したことが讃えられるジャズ。

その文化を基底に持つ根室市は、これまでもその時々の問題に多くの先達が知恵を重ねながら、幾多の試練を乗り越えてきました。

今日、政治、経済、国際関係など様々な課題が押し寄せてくる中、私たちは予定されていたことをただこなすだけではなく、先人が引き継いできたジャズの魂を受け継ぎ、市民一人ひとり、子ども一人ひとりの思いやアイデアを、ジャズを演奏するが如く奏でながら、これからの根室市のまちづくりに繋げていく必要があります。



根室を代表するジャズバンド
「イースト・ポイント・
ジャズ・オーケストラ」
結成 40 周年記念コンサート

根室市教育委員会としましては、このように市民一人ひとりの思いを受け止め、意見を交わし合うことによって、また新しい根室の教育や文化が花開いていくものと考えています。

教育関係者とはもとより、市民皆様とも一体となって本市の教育の充実・発展に取り組んで参りますので、市民並びに市議会議員の皆様のご理解とご協力を、心からお願ひ申し上げます。



教育行政方針の
全文はコチラから
(市HPリンク)

4月から

行政窓口のデジタル化で 市役所の手続きが便利になります!!

郵送交付サービス

スマートフォンの操作のみで、証明書等の発行・申請ができるサービスです。マイナンバーカードを利用し、スマートフォンで「手続き」「手数料決済」までが完結し、後日、郵送で証明書等が届きます。

対象手続き

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書（本人）
- 戸籍謄本・抄本
- 戸籍の附票の写し
- 所得課税証明書
- 児童手当用所得証明書
- 納税・完納証明書

必要なもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードの署名用
電子証明書の暗証番号（数字4桁）
- マイナンバーカードの読み取りが
可能なスマートフォン
- クレジットカード

※交付手数料のほか、郵送料が発生します。

▼ご利用はコチラから



事前申請システム

スマートフォンで、対象手続きについて事前に必要項目を入力すると作成される「QRコード」を市役所1階に設置した専用機器で読み取ることで、入力情報が記載された申請書が印刷され、記入の手間なくスムーズに申請を行うことができます。

対象手続き

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書
- 戸籍証明書等
- 納税・課税証明書
- 援護費支給
- 日常生活用具費
- 障害者控除対象認定
- 施設型給付費等
- 根室市出産祝金
- 児童手当・特例給付認定請求

必要なもの

- スマートフォン、パソコンなど

▼ご利用はコチラから



コンビニ交付サービス

マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストアなどに設置されたマルチコピー機で証明書等の交付を受けられます。市役所閉庁日・閉庁時間に関わらず利用いただけます。

対象手続き

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書（本人）
- 戸籍謄本・抄本
- 戸籍の附票の写し
- 所得課税証明書
- 非課税証明書
- 児童手当用所得証明書

必要なもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードの署名用
電子証明書の暗証番号（数字4桁）

窓口での手書きの負担を

軽減する取り組みを進めています

市では、市民皆さまに寄り添った窓口サービスの向上を目指すことなどを目的に、転入・転出・転居の手続きなど市役所での一部手続きについて、手書きの負担を軽減する『書かない窓口』の取り組みを進めています。

『書かない窓口』は、マイナンバーカードの活用と職員の聞き取り等も併せることで、市民皆さまの記入の手間・時間を軽減し、申請等の一連の手続きを終えることができる仕組みであり、パソコンやスマートフォンなどの操作が苦手な方でもデジタル化の恩恵を実感いただける取り組みです。

令和6年5月供用開始予定の新庁舎オープンも見据え、市民皆さまにとって、より一層、「優しい窓口」を目指してまいります。



令和5年8月1日より

お子さまの医療費を無償化します

市では、お子さまの入院・入院外に係る医療費の一部助成を行っておりますが、令和5年8月1日以降は所得制限を設けず、『こども医療費』『ひとり親家庭等医療費』『重度心身障害者医療費』の自己負担分を、**完全無償化**します。

※入院時自己負担分食事代、ベッド代など、保険適用外のものは対象外となります。

対 象

①ひとり親家庭等医療費

・ひとり親家庭等の方

②重度心身障害者医療費

- ・身体障害者手帳の交付を受けている、障害程度1・2級の方および障害程度3級の内部障がいの方
- ・療育手帳の交付を受け、判定区分がA判定の方
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、等級が1級の方

③こども医療費

・上記に該当しない高校3年生相当以下のお子さま

【問合先】根室市役所 TEL (23) 6111 番

- ひとり親家庭等医療費に関すること こども子育て課こども子育て担当 内線 2180
- 重度心身障害者医療費に関すること 社会福祉課福祉担当 内線 2172
- こども医療費に関すること 保健課健康推進担当 内線 2140

温水プールからのお知らせ

申込・問合先 市温水プール ☎ (22) 3543 番

教室名	対 象	内 容	期 間	定 員	時 間	申込期間
子どもの部 ※水泳クラブ所属者を除く						
幼児ラッコさん コース	3～5歳の幼児 ※2018年4月2日～ 2020年4月1日生	水慣れ・水遊び	5月19日～7月7日 (毎週(金) 全8回)	10名	15:00～ 16:00	【受付】 4月20日(木) ～30日(日)
チビっ子水泳教室	令和6年度 就学の幼児		5月18日～7月6日 (毎週(木) 全8回)	10名		
とんぎょコース	小学1～3年生	水慣れ・浮くこと 初歩の背泳ぎ	5月17日～7月5日 (毎週(水)(金) 全15回)	20名	16:00～ 17:00	【申込書提出】 5月3日(水) ～9日(火)
やまバコース	小学4～6年生	初歩のクロール その他泳法	5月16日～7月4日 (毎週(火)(木) 全15回)	10名		
おとなの部 ※学生を除く						
水中運動教室	一般市民	水中ウォーキング 水中運動	5月16日～7月4日 (毎週(火)(木) 全15回)	15名	9:45～ 10:45	【受付】 4月20日(木) ～30日(日)
大人の水泳教室 【初級】【中級】		【初級】 クロール・背泳ぎ 【中級】 平泳ぎ・バタフライ	5月17日～7月5日 (毎週(水)(金) 全15回)	計 15名	10:30～ 11:30	
ストレッチ運動教室 【午前】		研修室での ストレッチ運動	5月17日～7月5日 (毎週(水)(金) 全15回)	15名	9:30～ 10:30	【申込書提出】 5月3日(水) ～9日(火)
ストレッチ運動教室 【午後】			5月16日～7月4日 (毎週(火)(木) 全15回)	15名	13:30～ 14:30	

※1) 定員を超える申し込みがあった場合は、くじ引き抽選を行います。

※2) 感染症の拡大や悪天候により、日程を変更することがあります。

ヒグマに 注意！

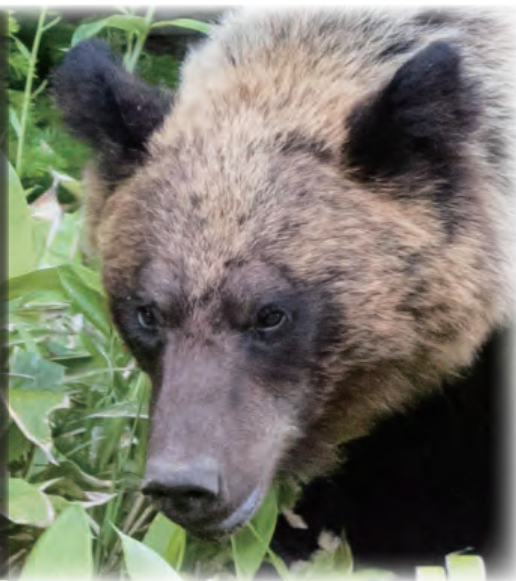
山菜採りのシーズンとなり、人が野生動物の暮らす野山に入る機会が増える季節となりました。野山に出掛ける際は、家族や知人などに行き先を知らせておきましょう。

また、ヒグマの目撃地区への立ち入りはできるだけ避け、ヒグマ対策を心掛けるなど、十分に気を付けてください。

春のヒグマ注意特別期間 4月1日～5月31日

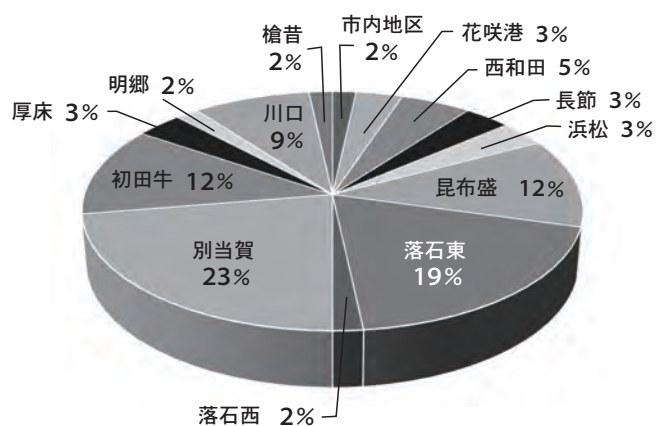
ヒグマに遭遇しないために

- ① ヒグマの出没状況などについて、事前に情報収集する
- ② できるだけ一人で野山に入らず、複数人で行動する
- ③ 野山では鈴やラジオを携帯し、音を出しながら歩く
- ④ ヒグマの生息域では、薄暗いときには行動しないようにする
- ⑤ 糞や足跡などの痕跡がないかヒグマの存在を意識し、痕跡を見つけたら引き返す
- ⑥ ゴミ出しのルールを守り、放置しない



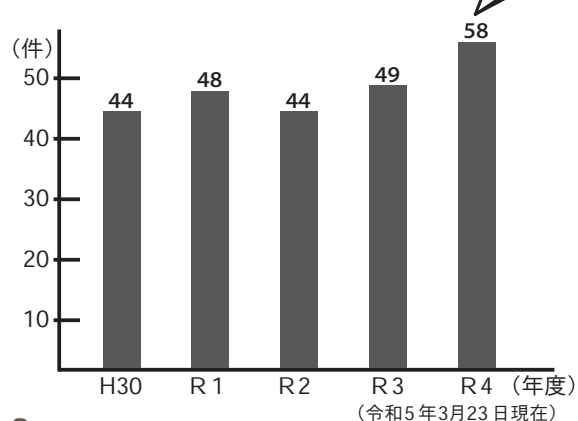
地区別

ヒグマ目撃件数(令和4年度)



年度別

ヒグマ目撃件数



お墓参りをする際のお願い



墓地にお供え物を置いたままにすると、それを食べたヒグマが居ついてしまう危険があります。墓地へのお供え物は必ずお持ち帰りください。

ヒグマを目撃したらすぐにご連絡ください！！

市農林課 (23) 6111 番 (内線 2264・2267) / 根室警察署 (24) 0110 番

根室市は ゼロカーボンシティを表明しました

令和5年2月27日、令和5年根室市議会2月定例会月議会の市政方針において、「国や北海道、多くの市区町村で脱炭素社会の実現に向けた取り組みが進められている中、本市の持つ独自の自然環境や景観を未来につなぎ、持続可能な地域づくりに地域全体で取り組むため、2050年のCO₂（二酸化炭素）実質排出ゼロを目指し、カーボンニュートラルの取り組みを進める」ことを表明しました。

これを受けて西村明宏環境大臣より、『国内で865番目のゼロカーボンシティ表明であり、国として2050年カーボンニュートラル実現に向け、大変心強く感じている』旨のメッセージを拝受しました。



ZERO CARBON
HOKKAIDO
NEMURO

カーボンニュートラルを目指す理由

昨今、世界において「地球温暖化」が起因とみられる異常気象が発生しています。根室市においても海水温上昇による漁獲量の減少や魚種の変化など、基幹産業である水産業をはじめ、様々な産業に影響を及ぼしています。

こうした影響は世界的な問題と取り上げられ、この気候変動問題解決に向けて、各国・各地域において「2050年カーボンニュートラル」という目標を掲げて取り組みを進めています。

根室市の豊かな自然を守り、安心して住み続けられる『生産・交流都市』ねむろを未来につないでいくために、このカーボンニュートラルの取り組みを進めることを表明しました。

根室市の今後の取り組み

2050年のCO₂実質排出ゼロを目指すには、市民・事業者・行政などが協働して取り組むことが重要であります。

そのため、それぞれの役割・目標を掲げる計画（地球温暖化対策の推進に関する法律に定められる地方公共団体実行計画（区域施策編））の策定を目指し、カーボンニュートラルの取り組みを進めてまいります。



月曜祝日の可燃ごみ収集の 取り扱いを変更します



現在、特定の月曜日の祝日は、「可燃ごみ」のみ収集しておりましたが、令和5年度より祝日の収集を行わず、「**可燃ごみ**」のみ下記のとおり、**次の日（火曜日）に収集**することといたしました。

令和5年	7月17日（海の日）	⇒18日（火）
	9月18日（敬老の日）	⇒19日（火）
	10月9日（スポーツの日）	⇒10日（火）
令和6年	1月8日（成人の日）	⇒9日（火）
	2月12日（振替休日）	⇒13日（火）

ご理解とご協力を、よろしくお願いします。

※「資源ごみ」は、従来どおり翌週の同じ曜日に収集します。

※火曜日の「資源ごみ」の収集と重なった場合、同日にどちらも回収いたします。

問合せ先 市市民環境課環境衛生担当 TEL (23) 6111 番 内線 2127

まちの話題

子どもたちの笑顔輝く

3/5 創陽スマイルプロジェクト^{あす}未来を照らす子ども達へ

根室商工会議所青年部「創陽クラブ」ではコロナ禍により制限された生活をおくる子どもたちが笑顔になる機会をつくりたいと、子ども向け雪遊びイベントを開催しました。

イベント会場の総合運動公園には巨大な『雪の滑り台』や巨大な『かまくら』、温かい飲食ブースなどを設置され、全長約30mの雪の滑り台には、イベントオープンから日没近くまで、子どもが絶えず列をつくり、何度も歓声を上げながら滑走。チューブに人が乗ってピンを倒す『人間雪上ボウリング』で盛り上がる姿やスキーを装着した自転車『スノーストライダー』競争で真剣に勝利を目指す姿など、会場では子どもたちの様々な表情が見られました。



根室の水産物に舌鼓

3/7 『さかなの日』給食食材提供



ねむろ水産物普及促進協議会では、『3月7日のさかなの日』にあわせた新規の取り組みとして、子どもたちに地元水産物のおいしさを知ってもらおうと、市内全小中学校へ根室産のタラとホタテを提供しました。食材は「タラフライ」「ホタテシチュー」に調理され、特別な給食を心待ちにした子どもたちに振る舞われると、「ホタテがプリプリしておいしい!」「また食べたい!」とおいしそうに味わっていました。

長年の学校教育への功績に感謝

3/16 退職校長への感謝状贈呈式



3月31日をもって退職する北斗小学校の^{おがわはじめ}小川一校長先生の長年の功績をたたえ、波岸教育長から感謝状が贈呈されました。小川先生は根室市出身で、高校卒業まで根室で過ごし、平成2年に成央小学校で教員生活をスタート。33年の教員生活の約半分を故郷で教鞭を執りました。感謝状を受け取った小川先生は「いま関わっている子どもたちが、将来の根室を支える人になると信じて指導してきた。」と振り返っていました。

車に気を付けて通ってね

3/27 新入学児童への交通安全用品贈呈式



新入学児童を交通事故から守ろうと市内に営業所などがある損保会社と根室ライオンズクラブから交通安全の『黄色いワッペン』などが贈呈されました。贈呈式には、新入学児童を代表して江渡太臥さん、角優奈さん、坂口優舞さんが出席。徒歩で通学予定という3人は石垣市長からワッペンを着けてもらおうと「横断歩道では信号をよく見て、手を挙げて渡ります。」と元気で話していました。

各競技での活躍をたたえ

3/19 根室市スポーツ奨励賞表彰式



スポーツ奨励賞表彰式が開かれ、今年度受賞したレスリングの高橋悠汰さん、空手の佐藤心さん、柔道の山崎光聖さん、卓球の安藤司沙さんの活躍をたたえました。波岸教育長が「皆さんの活躍は市民に希望と感動を与えてくれた。」と話し、高橋さんの代理で出席した父の大樹さんら4人に表彰状を贈ると、受賞者を代表し佐藤さんが「これからも仲間と一緒に練習し、活躍できるよう頑張りたい。」と意気込みを話しました。

市民活動のひろば

広報ねむろで

「市民活動の仲間」を募集しませんか

広報ねむろの「市民活動のひろば」を、サークル、少年団、ボランティア団体などの会員募集コーナーとしてリニューアルします。会員減少による活動縮小や休会などに悩んでいる皆さん、新しい仲間を募集しませんか。主に根室市内居住者で構成され、市内で活動する団体が対象です。(掲載無料。ただし、営利目的での利用はできません。)

～ 掲載内容 ～

- 団体名 ● タイトル
- 活動内容・紹介文 (最大144文字)
- 活動日 ● 活動時間 ● 活動場所
- 対象 ● 会費
- 連絡先 (氏名・電話番号・メールアドレスなど)

※詳細については、市ホームページをご覧ください。

広報ねむろ 市民活動のひろば 検索

または
QRコードから➡



子どもたちにおいしい給食を

3/28 「学校における給食に関する意見書」手交



調理場の老朽化などの課題を抱える市内小中学校の学校給食について、昨年からの議論を重ねてきた検討委員会から今後の給食の在り方などをまとめた意見書が教育委員会へ提出されました。意見書には調理場の集約化による整備や地場産品の使用などによるメニューの充実、アレルギー対応についてなどが盛り込まれました。教育委員会では、今後、本意見書を最大限尊重し、整備方法を決定していくとしています。



インフォメーション



市フェイスブックでは、
情報を随時更新して
います！
<https://www.facebook.com/nemurocity/>

市民皆様へのお願い

本紙のお知らせは3月31日時点の情報により作成しています。
今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、掲載内容
が変更となる場合がありますので、ご理解いただきますよう
お願いします。

行事などの中止・延期の変更情報は、市ホームページや新聞
などにより随時お知らせします。

「第1回がん検診・特定健康診査」を実施します



令和5年度第1回がん検診・
特定健康診査・風しん抗体検査
を実施します。
がん検診は希望する検診のみ

を受診することもできます。な
お、喀痰検診は事前予約制にな
ります。
※受診は年度内1回のみです。

【がん検診】

対 40歳以上の市民（前立腺が
ん検診については50歳以上の男
性、エキノコックス症血清検査
については16歳以上の方）

料 胃がん検診1,000円、
肺がん検診（X線）300円、
肺がん検診（喀痰）700円、
大腸がん検診500円、前立腺
がん検診2,310円、肝炎ウ
イルス検診500円、エキノ
コックス症血清検査 無料

※免除規定については、お問い
合わせください。

定 児童デイサービスセン
ター・各日100名／落石会館・
20名／厚床会館・40名

【特定健康診査】

対 40歳～74歳までの根室市国
民健康保険加入者および社会保
険被扶養者、後期高齢者医療制
度加入者、生活保護受給者

料 無料（ただし、社会保険被
扶養者の方は一部費用負担があ
ります。）

【風しん抗体検査】

対 昭和37年4月2日～昭和54
年4月1日生まれの男性

料 無料

※検査には抗体検査のクーポン
券が必要です。お持ちでない方
は予約時にお申し付けくださ
い。

【共通事項】

日・受付時間・場

● 5月18日（木） 6時～6時30
分・落石会館／8時30分～9時
30分・厚床会館

● 5月19日（金）21日（日） 6時30
分～7時／7時15分～7時45分
／8時～8時30分／8時45分～
9時15分／9時30分～10時・児
童デイサービスセンター

申込期間 4月7日（金）～14日（金）

申・問 市保健課健康推進担当

（23） 6111番

内 2140・2118

令和5年度根室市文化祭
第1回実行委員会を開催
します

今年度の文化祭準備を進める
にあたり、第1回実行委員会を
開催します。実行委員のほか、
ステージ部門に参加を希望する
団体の代表者などは出席をお願
いします。

日 4月24日（月）19時

場 総合文化会館多目的ホール

申・問 市総合文化会館

（24） 3188番

春の根室市火災予防運動 4月20日（木）～30日（日）

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で
使用しましょう。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火
を消しましょう。
- ・コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグ
は抜きましょう。

6つの対策

- ・安全装置の付いたガスこんろを使用しましょう。
- ・住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を
目安に交換しましょう。
- ・寝具や衣類は防災製品を使用しましょう。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器
等を設置しましょう。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避
難方法を確保しましょう。
- ・防火、防災訓練などに参加し、地域ぐるみの防
火対策を行いましょう。

火災の発生しやすい時季を迎え、消防本部では
火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の
発生と財産の損失を防ぐため、春の根室市火災予
防運動を実施します。火災は、一人ひとりの心が
けで防げます。被害を最小限に食い止めるため、
ご家庭で「住宅防火 いのちを守る"10のポイン
ト"」に注意し、火災を予防しましょう。

～全国統一防火標語～

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

はしご車搭乗体験を行います

と き 4月23日（日）
9時30分～11時30分
と ころ 消防本部庁舎前

※市役所駐車場をご利用ください。
※災害発生時や気象状況などにより、中止
となる場合があります。

市消防本部 TEL (24) 3163番

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

こどもの日3 days

温水プール無料開放

無料開放

5月3日(水)～5日(金)

9時30分～16時30分

- 利用者は水着・水泳帽子・バスタオルを持参してください。
- 幼児が利用する場合は、保護者も水着になり、一緒に入ってください。
※幼児については、おむつが取れていないと入れません。
また、小中学生・高校生は保護者にはなりません。

トレーニング室について

- トレーニング室も同時に無料開放します。
※感染防止対策のため同時利用は2名までとします。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止する場合があります。

問合先 温水プール TEL: 22-3543

市営住宅の入居者を募集

募集団地

宝林団地、駒場団地、パークタウン明治団地、光洋団地1～7号棟、西浜団地(西浜町4丁目所在のみ)、琴平団地、望洋団地

募集期間

4月7日(金)～17日(月) 9時～17時(土・日曜日を除く)

抽選会

4月18日(火)10時30分
総合文化会館
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、抽選会の日程を変更することがあります。
※各団地の入居順位を決める抽

選を行います。なお、申込者および同居者が暴力団員である場合は入居を認めません。

※入居資格・申請の手続きなど、詳しくはお問い合わせください。

申・問 市建築住宅課市営住宅担当

☎ (23) 6111番
内 2295・2296

女性セミナー受講者を募集

女性の観点・立場からあらゆる課題を取り上げ、生活に役立つ知識などを学習します。

「小鳥の小道たからさがしラリー」を開催します

東梅自然学習林で、たからさがしにチャレンジしよう!お好きな時間に宝の地図を受け取り、小鳥の小道をひと回りする間に色々な自然のお宝を撮影して来てください。全部の写真を撮れた方には、野鳥のポストカードをプレゼントします。

日 5月3日(水・祝)～7日(受付) 10時～16時

集合場所 春国岱ネイチャーセンター

対 どの方でも

持ち物 デジタルカメラまたはカメラ付き携帯電話、虫よけスプレー、長靴、長袖、長ズボン、帽子

参加費 無料

ほっこり すてきな根室びとをご紹介します

4月の転勤や転校などの異動時期を迎え、新しく根室へ来る方が人柄・土地柄に不安を抱かないよう、「根室にはこんな人がいるんだよ」と自慢できるエピソードや、あの時言えなかった「ありがとう」のエピソードを募集します。

応募していただいたエピソードは、イラストレーターがイラストを作成し展示するほか、エピソードの当事者が対面できる機会を提供します。

募集 4月4日(火)～30日(日)

①住所②氏名またはペンネーム③電話番号④タイトル⑤エピソードをご記入のうえ、手紙・メール・FAXまたは窓口への持参により応募ください。(一人1点とします。)

展示 6月1日(木)～18日(日) 総合文化会館
9時～17時 ※18日は13時まで

対面 6月18日(日) 13時 総合文化会館

【申込・問合先】市公民館事業担当
TEL: 24-3188 番 FAX: 23-6172 番
メール: kyo_bunka@city.nemuro.hokkaido.jp

申込方法 当日、ネイチャーセンターで受付
問 春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター
☎ (25) 3047番

春の全市一斉清掃に参加しましょう

冬の汚れを一掃し、住みよい環境をつくるため「春の全市一斉清掃」を行います。市民多数の参加をお願いします。

日 5月14日(日)7時30分～9時
※雨天の場合は、翌週へ順延、2週連続悪天候の場合は中止とします。
※家庭や事業所などから出されたごみは収集しません。
※実施される団体などは、4月17日(月)から28日(金)までに、実施計画書を提出してください。
問 市市民環境課環境衛生担当
☎ (23) 6111番
内 2127～2130



「音訳（朗読）ボランティア 養成講座」受講生を募集

視覚障がいの方に、広報紙などを音読・録音し、情報提供するボランティアの養成講座を開催します。

日 5月25日(木)から毎週木曜日
ほか、全12回／10時～正午

場 総合文化会館

対 音訳（朗読）に興味のある

市内在住の方

受講料・教材費 無料

講師 根室音訳奉仕友の会「花

あかり」会員

定 10名程度

内容 発音・発声・音読練習な

ど

申込期限 5月22日(月)

申・問 市総合文化会館

☎ (24) 3188番

固定資産縦覧帳簿の縦覧 について

令和5年度の土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿について、次のとおり確認できます。

※縦覧とは、自分と他の方の土地・家屋の評価額を比較し、評価額が適正であるか確認するこ

とができる制度です。

縦覧の場所 税務課課税担当

(1階15番窓口)

縦覧期間 4月3日(月)～6月5

日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

縦覧時間 9時～17時

問 市税務課課税担当

☎ (23) 6111番

内 2154・2155

「一般曹候補生・予備自衛 官補・一般幹部候補生」 を募集

防衛省では、一般曹候補生、予備自衛官補および一般幹部候補生を募集しています。

種目、資格、試験日および会場

●一般曹候補生(陸海空自衛隊)

33歳未満／5月20日(土)／陸上自

衛隊釧路駐屯地

●予備自衛官補(一般公募)

18歳以上34歳未満／4月15日(土)

／陸上自衛隊釧路駐屯地

●予備自衛官補(技能公募)

18歳以上で保有資格などに応じ

53歳～55歳未満／4月15日(土)／

陸上自衛隊帯広駐屯地

●一般幹部候補生(大卒程度)

22歳以上26歳未満の大卒者また

は22歳以上28歳未満の大学院修

士課程修了者／5月20日(土)／釧

路市内

身分 特別職国家公務員(予備

自衛官補は非常勤)

※受付期間および年齢計算期日

は種目により異なるため、お問

い合わせください。

問 自衛隊根室地域事務所

☎ (24) 3651番

林野火災予防防強調月間 4月10日～5月20日

全国的に降水量が少なく空気が乾燥しているこの時期は、林野火災が発生しやすいです。

原因の多くはゴミ焼却やタバコの不始末など人為的によるもので、山を訪れる方々の予防意識が大切です。

一人ひとりの注意で林野火災を防ぎ、大切な緑を守りましょう。

問 市農林課内「根室市林野火

災予防対策協議会」事務局

☎ (23) 6111番

内 2266・2267

令和5年度調理師試験の 実施について

令和5年度調理師試験を実施します。

日 8月29日(火)13時30分～16時
場 釧路市など道内8か所

受付期間 5月8日(月)～19日(金)

受験手数料 6,900円(北海道収入証紙)

※受験資格や試験科目など、詳

しくはお問い合わせください。

問合・受付先 根室保健所企画

総務課企画係

☎ (23) 5161番

つたえる

手話言語講座

日常生活で使う身近な手話をご紹介します。

今月の手話

「好き / 嫌い」

①は「好き」を意味し、『好きな食べ物が喉を通る』という様子から表現されています。

②は「嫌い」を意味しています。

手話言語で感情を表現するときには、顔の表情を意識することで、より相手に伝わりやすくなります。表情を豊かに楽しくコミュニケーションをとりましょう。

問 市社会福祉課福祉担当
☎ (23) 6111番 内線2165

1



右手の親指と人差し指を開いて首のあたりに持って行き、指を閉じながら下へ引き下げます。

2



右手の親指と人差し指を軽く曲げ、胸のあたりを2回トントンとたたきます。

キクイタダキ

初

めてこの鳥の名前を見る人は、どこで区切って読めばよいのか、少し読みにくい名前かもしれません。漢字で「菊戴」と書くと知ると、「キク・イタダキ」と読むことがわかります。名前の通り、頭に菊の花を乗せたような黄色い羽をもつなんともかわいらしい小鳥です。この鳥は、全長約10cm、翼を広げた長さは約13cmと、日本で見られる鳥の中で最も小さな鳥のうちのひとつでもあります。1円玉を5枚、手に乗せてみてください。それが、この鳥の重さです。

本州では、春から夏にかけて高山で繁殖し、冬になると低地で見られるようになりますが、根室では、山がなくとも冷涼な気候により、一年中低地で見るができます。キクイタダキは針葉樹を好み、その枝葉の間をホバリング（停空飛行。空中の一点にとどまりながら飛ぶこと。）しながら小さな虫などを捕まえます。春国岱ネイチャーセンター隣の東梅自然学習林にも生息しているのですが、体が小さい上に、木々の中を忙しく飛び回る



（写真）2月23日東梅自然学習林にて、針葉樹の枝先に姿を現したキクイタダキ。頭の上の黄色い羽は見えなかった。

ため、なかなかお目にかかることができません。さらに、木の高いところにいることが多く、観察するときは下から見上げ、お腹側や側面しか見えないことがほとんど。このような特徴を持つ鳥なので、見つけたときの喜びは大きく、さらに頭の上の黄色い羽を観察できたときはとても嬉しくなります。

鳴き声はツイーや、ツリリリという細く高い声で、同じく針葉樹を好むヒガラの声に似ています。針葉樹の森でこのような声がしたときは、どこかにキクイタダキがいないか、ぜひ探してみてください。

☎ 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターTel (25) 3047 番
記事：レンジャー 大久保 明香（(公財)日本野鳥の会所属）

根室こぼれ話

男女共学の渦に突入

昭和25年4月15日、「北海道庁立根室中学校」と「根室高等女学校」が新学校制度のもと統合となり、「北海道根室高等学校」が誕生した。

校舎は大正町の男子校を使用することとなり、ここに女子生徒を招くことになって、同日「対面式」が執り行われた。この時の印象は強烈であったようで、K氏が忘れ得ぬ思い出として、「六十周年記念誌」に綴っておられる。

その一部を抜粋させていただくと、『青柳校長の「当校は民主主義の精神に基づいて…」といった訓話のあと、それぞれの教室に戻って女子生徒を迎えることになった。それはまるで、アフリカからきたチンパンジーのお嫁さん候補と対面する雄ザル同様である。私の向かいには丸ポチャの娘さんがいた。下を向いてモジモジし、そのくせ好奇心から、つい上目遣いに相手を見ては赤くなっているのが男子生徒。冷静に品定めをしているのが女子生徒なのである。

かくして、表面はさあらぬ顔をしながら、お互いに相手の歓心を買おうとあらん限りの努力を開始した。髪をポマードで固め、帽子を5度傾けてみたりと苦心し、休み時間にはバレーボール、放課後にはスクエアダンス、日曜日はハイキングとせきを切って男女共学の渦の中へ突入して行ったのである』という有様だったそうだ。

根室市史編さん員 小坂井 歓厚
☎ 根室市図書館 (二三) 五九七四番

子育て支援



健診・健康相談・離乳食教室はねむろポイントカード
行政 pt 対象事業です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、
健診・相談窓口などが中止等となる場合
があります。ご理解をお願いします。

市役所の健診・健康相談 図 市保健課健康推進担当 Tel (23)6111 番 (内線2118・2131)			
4カ月児健診	4月12日(水)	12時10分～12時40分	会場:児童デイサービスセンター
7カ月児健康相談	4月21日(金)	13時00分～14時00分	会場:図書館
ファーストバースデイ すくすく健康相談	個別相談		
1歳6カ月児健診	4月20日(木)	12時00分～12時45分	会場:児童デイサービスセンター
3歳児健診	4月13日(木)	12時00分～12時45分	会場:児童デイサービスセンター
離乳食教室	4月11日(火)	13時00分～14時00分	会場:総合文化会館実習室
5歳児相談	個別相談		
子育て相談所「ぶらんこ」 図 まつもと保育所2階 Tel (24)3482 番			
育児相談	月曜日～金曜日 (祝日を除く)	9時～17時	電話または直接、子育ての不安や悩みなどの相談を受け付けています。
一時保育 対象年齢:令和5年4月1日までに満1歳になられているお子さん	月曜日～金曜日	8時30分～17時	会場:まつもと保育所/こまば保育所 一時的に保育が困難となるお子様をお預かりします。【要予約】
ピヨピヨ 5カ月～1歳5カ月までの親子	毎週水曜日	9時15分～11時30分	会場:つどいの広場クルクル 遊びを通して交流を深め、子育てについて学びあえる場です。【要予約】
ふれあい 1歳6カ月～就学前の親子	毎週木曜日	9時15分～11時30分	ピヨピヨ・ふれあいは随時参加者を募集しています。※問合先:子育て相談所
移動ふれあい 1歳6カ月～就学前の親子	4月20日(木)	10時～11時30分	会場:青少年センター 親子とも上靴を持参してください。
つどいの広場「クルクル」 図 明治交番横道営住宅1階 Tel (24)9696 番			
つどいの広場クルクル 「ピース」 0～3歳までの親子	月曜日～金曜日 (水・木は午後のみ) ※20日(木)は午前もありです。	午前:9時15分～11時30分 午後:14時15分～16時30分 ※12時～13時は閉館します。	親子が自由に遊び、交流を深める場です。子育ての不安や悩みなどの相談も受け付けています。(初回登録制) 【要予約】※問合先:つどいの広場
保育所開放 図 まつもと保育所 Tel (23)5821 番、こまば保育所 Tel (24)3693 番、落石保育所 Tel (27)2518 番			
保育所開放 対象年齢:6カ月～6歳 ※落石保育所は3歳～6歳	4月は中止とします。 5月10日(水) (予定)	10時～11時	会場:まつもと保育所・こまば保育所・落石保育所 保育所を開放し、親子で遊べる場を提供します。希望する保育所にお問い合わせください。

各種相談窓口

●市民相談

会・問 市市民相談室
☎ (23) 6111 番 (内線2441)

●消費生活相談

会・問 市消費生活センター
☎ (24) 9065 番

●法律相談【要予約】

無料法律相談

4月28日(金)10時～16時

会 市役所地下和室

問 市市民相談室

☎ (23) 6111 番 (内線2441)

釧路弁護士会法律相談

4月13日(木)

14時～17時

会 総合文化会館中会議室

問 釧路弁護士会

☎ 0154 (41) 3444 番

※有料(一人30分以内・5,000円)

●行政相談

4月5日(水)・19日(水)

13時30分～15時30分

会 市役所地下和室(担当:総務省

行政相談委員 伊藤・奥田)

問 釧路行政監視行政相談センター

☎ 0154 (23) 1100 番

●釧路年金事務所相談【要予約】

4月25日(火)13時～17時

4月26日(水)9時～14時

会 総合文化会館第二講座室

問 釧路年金事務所

☎ 0154 (61) 6000 番

●お酒でお悩みの方相談

4月21日(金)13時30分～15時30分

会 市役所地下和室

問 市保健課健康推進担当

☎ (23) 6111 番 (内線2118・2131)

●健康・栄養・禁煙相談

●不妊・不育・妊娠・出産相談

会・問 市保健課健康推進担当

☎ (23) 6111 番 (内線2118・2131)

●教育相談

子ども教育相談 9時～17時

問 市教委青少年相談室

☎ (23) 2859 番

育ちと学びの相談「りんくす」

問 市教委育ちと学びの相談室

☎ (23) 6111 番 (内線2416)

●障がい者就業相談【要予約】

4月13日(木)・20日(木)

11時～14時30分

会 総合文化会館特別会議室

問 市社会福祉課福祉担当

☎ (23) 6111 番 (内線2165・2172)

●女性の健康相談

4月5日(水)10時～16時

問 根室保健所 ☎ (23) 5161 番

●こころの健康相談

●肝炎ウイルス検査・HIV抗体

検査・HTLV-1抗体検査

問 根室保健所 ☎ (23) 5161 番

●ことばの相談【要予約】

問 市社会福祉課福祉担当

☎ (23) 6111 番 (内線2165)

病院ガイド

受付時間	月	火	水	木	金
内科（予約のない方）					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
小児科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00	○				○
外科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00		○			
乳腺外来（乳がん検診） 4月14日（金）・18日（火）※要予約					
心臓血管外来 4月13日（木）・27日（木）※要予約					
整形外科 ★リハビリは8時30分～15時までの受付です。 ★4月より月4回、午後診療を始めます。					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00	4月17日 24日		4月19日 26日		
膝・リウマチ外来 4月6日（木）・20日（木）					
肩関節外来 4月13日（木）・27日（木）					
産婦人科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00	○		○		○
眼科 ★原則、予約診療となります。					
8:30~11:00	予約 10:30まで	予約	予約 10:30まで	予約	予約
泌尿器科 ★金曜日は第1・3・5週のみ診療しています。					
8:30~11:00		○	予約	○	○ 第1・3・5週
13:30~15:00	予約				
皮膚科 ★木曜日は10時30分までの受付です。					
8:30~11:00	○	○	○	○ 10:30まで	
13:30~15:00	○	○	○		
※初診の方は現在使用中の内服薬・軟膏（市販薬含む）を必ずご持参ください。					
耳鼻咽喉科					
8:30~11:00	○	○		○ 4月20日	○ 4月21日
13:30~15:00	○	○		○ 4月20日	
脳神経外科 ★入院治療は取り扱っていません。					
8:30~11:00	○		○		
13:30~15:00	○		○		

市立根室病院 ☎（24）3201 番

	月	火	水	木	金
内科専門外来（予約の方）	★午前は 8:30～11:00、午後は 13:30～15:00 に受け付けています。				
	消化器内科	○	○	○ (午前のみ)	
	循環器内科	○	○ (午前のみ)	○ (午前のみ)	
	呼吸器内科				○
	血液外来	○ (午前のみ)	○ (午後のみ)	○ (午後のみ)	
	不整脈外来				○ 4月7日
小児科予防接種等	未就学児		○ 13:30～14:00	○ 13:30～14:00	
	小学生以上		○ 15:00～16:00	○ 15:00～16:00	
	乳児検診		○ 13:00 (予約制)		
	慢性疾患		○ 14:30～15:30	○ 14:30～15:30	
【予約が必要な予防接種】 乳児：BCG その他：二種混合ワクチン ※上記以外の予防接種については予約不要です。					

※病院受診の際は、必ず「お薬手帳」をお持ちください。
※予防接種のご予約・お問い合わせは、13:30 からとなります。
※夜間救急外来は休診中のため、平日の時間内受診にご協力ください。
※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、外来制限等を行っています。
※院内では、これまで通りマスクの着用をお願いします。

日曜当番

やむを得ない事情により対応できないこともありますので、事前に医療機関へ症状などを連絡の上、受診してください。なお、当日急に診療できない場合はほかの医療機関を紹介します。

4月16日	江村精神科内科病院 ☎(22)2811番	5月21日	市立歯舞診療所 ☎(28)2014番
5月28日	道東勤医協ねむる医院 ☎(22)2563番	※4月9日、23日、30日、5月7日、14日の日曜当番はお休みです。	

※二次救急指定医療機関として、市立根室病院が救急診療を行っています。
（上記以外の土日、祝日、夜間の診療については、かかりつけ病院（医院）へお問い合わせください。）

保健
だより

「春バテ」を予防しましょう！

管理栄養士 長谷川 咲妃

春は1年の中で最も気温の変化が大きく、学校や職場などの環境の変化も大きいことからストレスによって自律神経が乱れやすいといわれています。自律神経が乱れることで、だるさやイライラ、夜眠れないといった症状が表れることがあります。そんな春バテを予防するためには、「体内時計」を整えることが重要です。体内時計は、自律神経を含めた全身の健康状態をコントロールしています。また、普通の時計と同じようにズレが生じるため毎日調整しなければなりません。調整するためには、朝に光を浴びることや朝に食事をとることが効果的です。逆に夜寝る前にテレビやスマホなどで光を浴びたり、何かを食べていたりすることは体内時計のリズムが崩れる原因となります。

食事の面では、ストレスを感じると消費しやすいビタミンCや神経の興奮を抑える働きがあるカルシウムを不足しないようにとることも大切ですが、1つの食材に偏って食べることは禁物です。私たちが生きるためにはその他の栄養素もまんべんなくとる必要があるのです。1日3食食べることに主食・主菜・副菜をそろえて食べることを心がけましょう。規則正しい生活習慣を意識して、楽しい春のひと時を過ごしましょう。



市保健課健康推進担当

TEL (23) 6111 番 (内線 2118)



根室管内初の快挙 フットサル全道大会で優勝

根室北斗F C 6年生の皆さん

3月11～12日に札幌市で開かれた全道フットサル選手権大会2023 U-12の部で、根室北斗F Cが見事優勝に輝きました。

根室北斗F Cは北斗、花咲成央小、歯舞学園の児童合同による、5・6年生では市内唯一のサッカーチームとして活動しており、今大会には15名が出場。

根室管内の予選大会を優勝し、全道大会出場を決めると、全道大会では1次ラウンドをトップ通過で決勝ラウンドへ駒を進めました。決勝ラウンドは負けたら敗退の緊張感の中、準決勝で全国大会出場経験もある強豪チームに勝利し、弾みをつけ決勝戦へ。決勝戦では2-0のリードで前半を折り返すと後半、相手チームの猛攻で、残り2分で同点に迫いつか

れる展開となるも、残り7秒で勝ち越しの決勝点が決まり、劇的な勝利で優勝を果たしました。

キャプテンの安藤誠久さんは「全道の強いチームとの試合でも、声を掛け合い、チームプレーで勝ち抜けた。」と話し、監督の村上健介さんは「このチームは昨年7月のサッカーの全道大会で3位入賞を経験しており、自信を持って優勝を目指し、今大会に臨めた。」と振り返り、「選手たちには、この貴重な経験をこれから先の人生に生かしてほしい。」と目を細めます。

6年生は全員、市内の中学校に進学するも、プレーするチームは別々になるそう。新たなチームでの皆さんのさらなる活躍を楽しみにしています。



札幌交響楽団員による 「音楽指導・演奏会」を開催します

文化の分野において、日本国内や世界で活躍するみらいのアーティストを目指す根室市の児童・生徒の育成を図ることを目的として、北海道で唯一のプロオーケストラ集団として活動している「札幌交響楽団」の団員（根室市出身の斎藤正樹氏ほか14名）による音楽指導および演奏会を開催します。

〈演奏会〉 入場無料・全席自由

4月28日(金) 開場 18時 開演 18時30分

対象 根室市民 350人

4月10日(月)から、総合文化会館事務室で整理券を配布します。(一人4枚まで)

〈音楽指導〉

4月29日(土) 10時～正午

対象 根室市内の児童・生徒

4月10日(月)から19日(木)までに、お電話でお申し込みください。



Photo: K.Seki

【申込・問合せ】 市公民館事業担当 TEL: 24-3188

「医師・医療従事者および介護従事者修学資金」 貸付制度を拡充します

将来、市内で医師または医療・介護従事者として従事しようとする方に、知識と技能の取得に必要な資金を貸し付けしています。

貸付条件

貸付を受けた職として、貸付期間以上、市内医療機関等に従事すること

拡充内容（新設）

看護師・助産師 月額 20万円以内

介護福祉士 月額 8万円以内

※償還免除期間は、貸付期間の1.5倍になります。

※既存の（看護師・助産師）月額 10万円以内、
（介護福祉士）月額 4万円以内との選択制です。

歯科衛生士 月額 6万円以内

制度の詳細については、お問い合わせください。

問合せ先 市保健課健康推進担当 ☎(23) 6111番 内線 2140

編集後記

広報ねむろに会員募集記事を掲載してほしいというご要望をいただいたており、新しくコーナーを設けました。コロナとの付き合い方も変わり、今後いろいろイベントの開催が期待されます。新年度のスタートとともに、新しい仲間と楽しく活動しませんか。(K)

根室市の人口

令和5年3月1日現在の人口（前月比）

世帯数: 12,070世帯 (-12)

総人口: 23,391人 (-52)
(うち外国人 398人)

男性: 11,203人 (-22)
(うち外国人 93人)

女性: 12,188人 (-30)
(うち外国人 305人)

転入: 22人 出生: 4人

転出: 52人 死亡: 26人

その他の増減: ±0人

令和5年度 第1回ねむろ子どもフェス

5月3日 水・祝 9:30～12:30

ところ: 根室市総合文化会館

ミニ射的やお菓子釣りなどの「お祭りコーナー」や、「読み聞かせコーナー」、当日限定の「超！公民館くれんぼ」。

挑戦するだけで景品が当たる「チャレンジコーナー」には、ボッチャ体験などちびっこでも楽しめるコーナーがたくさん♪

問合せ先 市教委社会教育課社会教育担当 ☎(24) 3180番

